

# レファレンス資料ってなに？

## レファレンス資料とは？

必要な情報を探すための資料のことで、事典・辞書・白書などのようなものをいいます。

## どんなものがあるの？

### 1. 情報そのものを探す資料(一次資料)

- ・ 百科事典
- ・ 人名事典・名鑑
- ・ 地名事典
- ・ 専門事典
- ・ 統計類
- ・ 地図
- ・ 辞典・辞書
- ・ その他(便覧、ハンドブック、図鑑、年表、年鑑など)

### 2. 情報を探す手段に使う資料(二次資料)

- ・ 書誌(Bibliography)文献目録
- ・ 目録(Catalog)
- ・ 索引(Index)
- ・ 抄録(Abstracts)

## 調べる手段として

レファレンス資料は分野ごとにいろいろあります。まず、自分が何を知りたいのか、何を探しているのかを考えて選びましょう。

## [資料選択のポイント]

百科事典	何かを調べたいとき、まず概要を知るために便利なツール。 例)「世界大百科事典」「ブリタニカ国際大百科事典」など
人名事典	人物について調べたいときに便利なツール。 例)「岩波西洋人名辞典」「新現代日本執筆者大事典」など
地名事典	地名の所在や由来などについて調べるツール。 例)「角川日本地名大辞典」「現代日本地名よみかた大辞典」など
専門事典	百科事典に載っていないような専門用語に有効。分野別に数多くある。 例)「心理学事典」「社会福祉辞典」「看護学事典」など
統計	日本か外国か、分野は何かなどをポイントに資料を選択。 例)「厚生労働白書」「日本統計年鑑」など
サーチエンジン	最新情報を探す場合や探す事柄について何も知識がない場合に有効。 例)「YAHOO」「Google」など
その他	言葉の意味などを調べるときに有効。 例)「広辞苑」「大漢和辞典」「研究社英和大辞典」など

\* レファレンス資料の他にもインターネットなどで必要な情報を探すことができます。

(「インターネットで文献検索」参照)